

- ・ 諸法規・法令
- ・ 県・地区・市の教育方針
- ・ 児童・地域の実態
- ・ 時代の要請

一事徹底
1日1回 子ども伝統訓 の朗唱

「小湊学」の推進
伝統文化の継承
食農教育
環境教育の推進

一校一運動
・か け 足
・一 輪 車
・縄 跳 び

【重点プラン】

しっかり小湊プラン【学びの基盤づくり】

- ① 主体的・対話的で深い学びの実践
 - ・小湊スタイルⅠの共通実践（腹式指導の共通実践）
 - ・小湊スタイルⅡの共通実践（学習のしつけの徹底）
 - ・ICT機器の活用推進（GIGAスクール構想への対応）
- ② 個に応じたきめ細やかな指導
 - ・児童理解と個に応じた手立て（個人カルテの活用）
- ③ 補充指導の確実な実施
 - ・かごしま学力向上Webシステムの効果的活用
 - ・個人ファイル（高学年：WEB・過去問用）
- ④ 教材研究の充実
 - ・教材研究の時間設定と実施
 - ・GIGAスクール構想と教科指導の研究

いきいき小湊プラン【伝え合う力と故郷を愛する心の育成】

- ① 「いきいきタイム」（総合的な学習の時間）の充実
 - ・教科との関連を図った指導計画の作成と改善
- ② 児童会活動・学校行事の充実（全児童が主役）
 - ・発表の場の工夫と事前指導の充実
 - ・一言（感想）発表 進んで挙手
- ③ 体験活動を通じた表現活動の充実
 - ・五感を働かせた作文・絵画等の指導
 - ・積極的な作品応募（全児童入賞）
- ④ 教育環境の整備（校内設営の工夫）
 - ・互いのよさを認め合い・高め合う設営
 - ・故郷のよさを分かち合う設営（小湊学コーナー）

すこやか小湊プラン【豊かな心と健やかな体の育成】

- ① 全教育活動を通じた道徳教育の推進
 - ・授業を通じた実践的研究の推進
- ② 人権同和教育の視点に立った互いのよさを認め合い・高め合う教育活動の推進
 - ・SSTの継続的取組
- ③ 健やかな心を育む保健指導の推進
 - ・「学校たのしいーと」等の分析と活用
- ④ 体力づくりの生活化と健やかな体の育成
 - ・「チャレンジかごしま」への挑戦
- ⑤ 安全教育（KYTを含む）・防災教育の充実と安全指導の徹底

家庭・地域連携プラン【教えさとす】

- ① 自ら学ぶ姿を育む家庭学習の推進
 - ・小湊スタイルⅢ（家庭学習）の実践
- ② 「誠」の心を育む家庭と地域
 - ・道徳教育の啓発と土曜授業の充実
- ③ 地域や県・全国の取組の共通実践
 - ・「万世中校区4校PTAノーマディアデー」の取組
 - ・家読の推進（23日は読書の日）
- ④ CSの取組の充実と関係機関との連携
 - ・校区の活性化と地域の教育力の活用
 - ・保小連携・小中連携の推進
 - ・「こみなとさん家」との連携

指導力向上プラン【伝え合い磨き合う教師集団】

- ① 教職員一丸となった校内研修の推進
 - ・新学習指導要領を踏まえた実践的研究（道徳科の充実と伝え合いわかり合う力の育成）
- ② 一人一研究授業と研修機会の充実
 - ・かごしま教員育成目標にもとづく指導力向上と研修の充実
 - ・研修記録，教育論文等の累積
- ③ 学力向上推進委員会の機能化
 - ・小湊スタイルの提案・実践・評価・改善
- ④ 1Action1Tryの実践
- ⑤ 服務規律の厳正確保

経営の基本方針
○143年の歴史と伝統の創造的継承
○子どもを伸ばすために何が最善かを考え実践する学校・家庭・地域

学校教育目標
創造性に富み、心豊かでたくましく、進んで学ぶ小湊の子どもを育てる
～ わくわく登校 いきいき学び 小湊が大好きな子どもを育てる ～

めざす子ども像
やさしく よさを認め合い、高め合う子供 **かしこく** 進んで学び、豊かに表現できる子供 **たくましく** 心身ともに健やかでたくましい子供
子ども伝統訓：礼儀正しくする 親切にする きまりを守る 力を合わせ協力する 精一杯頑張る

めざす学校像
○笑顔あふれる学校
笑顔と活気に満ち、勉強が楽しい学校
○信頼される学校
安心・安全で、家庭・地域とともに歩む学校
○魅力ある学校
花と緑に囲まれ、教育環境の整った学校

めざす家庭と地域像
○「誠」の心を育む家庭と地域
○子どもと語り合い行動する家庭と地域
○学校教育活動・PTA活動・地域活動に参加し、連携・協働する家庭と地域

めざす教職員像
○信頼される教職員
（MomGsの姿勢で向き合う教職員）
○向上心溢れる教職員
（自己研鑽に努め、授業を大切にする教職員）
○責任を果たせる教職員
（職責感をもち、業務の効率化に努める教職員）

経営の方針

- 1 創立143年の歴史と伝統の中で築かれたよき校風を継承し、家庭・地域と連携・協働した調和と活力に満ちた教育を推進する。
- 2 人権教育の精神を基底として、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を備えた故郷を愛する児童を育成する。
 - 予測困難な時代を生き抜くための基盤となる確かな学力を育成する。
 - 自他の生命や人権を尊重し、故郷を愛する豊かな心を育成する。
 - 危機回避能力の育成と心身の健康の保持増進に努め、たくましい気力・体力を育成する。
- 3 少人数・複式学級の特性を生かした教育活動を推進し、一人一人の児童の可能性を引き出し、自尊感情と自己有用感の育成に努める。
- 4 教職員としての職責感をもち、業務の効率化に努めるとともに、家庭・地域と連携・協働し、信頼される学校づくりを目指す。
- 5 校区活性化と運動して人的環境並びに教育環境の充実に努め、元気で魅力ある学校づくりを目指す。

- ★評価テスト：通過率85%（児童の8割）
- ★各種学力調査：通過率 国・県・地区の平均水準以上
- ★家庭学習：目安時間 全員達成
- ★読書冊数：昨年度実績+10冊以上 全員達成

- 重点取組事項**
- (1) 主体的・対話的で深い学びの実践（小湊スタイルの実践）
 - (2) 「いきいきタイム」（総合的な学習の時間）の充実
 - (3) 全教育活動を通じた道徳教育の推進
 - (4) 自ら学ぶ姿を育む家庭学習の推進（小湊スタイルⅢの構築）
 - (5) 教職員一丸となった校内研修の充実
 - ・GIGAスクール構想と教科等での指導の充実